

令和7年度 児童福祉司・市町職員等キャリアアップ研修(第3回)開催要項

1 目 的

児童福祉司や市町職員等が児童虐待防止対策に関わる上で必要とされる知識やケースワーク技法、ケースワークマネジメント技法等を習得することを目的に開催します。

保護者・子ども支援における「動機づけ面接」について、その仕組みと考え方、技法等について学び、協働的な面接技術を磨いてみませんか。

2 実施主体 山口県

3 実施機関 社会福祉法人山口県社会福祉協議会

4 対 象 者 児童相談所の児童福祉司、児童心理司、市町担当職員(児童虐待防止対策に関わる部署)等

5 定 員 30人

6 日程・内容

開催日	時間	内 容	
9 月 16 日 (火)	9:30～ 9:50	受付	
	9:50～10:00	開会	開講・オリエンテーション
	10:00～16:00	講義・演習	「保護者・子ども支援における動機づけ面接」 講師：HCC原宿カウンセリングセンター 社会連携主任 ^{たかはし} 高橋 ^{いくえ} 郁絵 氏 (昼食・休憩は12:00～13:00を予定)
	16:00～16:10	閉会	閉講・アンケート記入

7 会 場 YMfg維新セミナーパーク 社会福祉研修棟 リハビリテーション実習室

8 受 講 料 無料

9 申込手続

(1) 申込方法

「山口県社会福祉協議会 福祉研修センター」のHP (<https://yg-fkc.com>) からマイページにログインし、該当研修の申込フォームからお申し込みください。

※1 事前に所属単位での「事業者登録」が必要です。(既に登録済みの場合は不要)

※2 申込状況は、マイページ上で確認できます。

(2) 申込受付期間

令和7年8月12日(火)～9月2日(火)

※上記期間以外の申込は受け付けません。

(3) 受講決定

受講の可否は、申込受付期間終了後に(1)で登録されたメールアドレスに通知します。定員超過等でやむを得ずお断りする場合も同様です。

なお、申込状況はマイページ内の「研修申込状況」で確認できます。

10 食 事

昼食は、各自で準備するか併設の食堂を利用してください。

11 個人情報の取扱い

申込フォームに記載された個人情報は、研修会の運営管理のみに使用します。

12 その他

(1) 自然災害等のやむを得ない事由により研修を開催できない場合は、前日の午後3時までにHP (<https://yg-fkc.com>) に記載しますので、前日に必ず確認してください。

(2) 欠席される場合は、研修前日までに必ず連絡してください。

(3) 研修当日に、発熱や体調が悪い場合は、研修への参加を控えてください。

(4) 遅刻する場合は、速やかに連絡してください。

13 申込・問合せ先

社会福祉法人山口県社会福祉協議会 福祉研修部 (福祉研修センター)

担当 伊藤

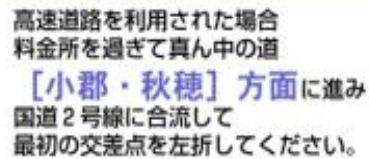
〒754-0893 山口市秋穂二島1062 (YMfg維新セミナーパーク内)

TEL 083-987-0123 FAX 083-987-0124



＜YMfg維新セミナーパーク＞

交通案内【詳細】



- ・中国自動車道小郡I.C.から車で約20分（10.7km）
- ・山陽自動車道山口南I.C.から車で約7分（3.5km）
- ・新山口駅から車で約15分（8.5km）
- ・四辻駅から車で約5分、徒歩で約30分（3km）

高橋 郁絵氏

(臨床心理士・精神保健福祉士・動機づけ面接トレーナー)

都立梅が丘病院・精神保健福祉センター等を経て。2006年より原宿カウンセリングセンターカウンセラーとして勤務。2005年内閣府DV加害者更生プログラム検討委員を経て2006年よりNPO法人RRP研究会理事。専門はアディクション臨床とDV加害者臨床、DV加害者等へのカウンセリング。

【講師からのメッセージ】

DVやハラスメントをはじめ、人間関係のトラブルや暴力、大切な人を失う経験などに遭遇すると、誰でも心が傷つきます。自分を縛るようになった思考を手放し、新たな視点を持つことは、経験の意味を深め、楽に生きられるようになるために役立ちます。トラウマによる心の傷つきからの回復に効果があるとされる認知処理療法を取り入れた方法をご紹介します、簡単なエクササイズを通して小さな一歩を踏み出してみましょう。